

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース/作業療法学科】

		達成度評価					
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		40	0	60	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	40	0	0	0	0	40
	思考・推論・創造する力	0	0	30	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	15	0	0	15
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	15	0	0	15
問題を発見・解決する力		0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	福祉用具・住環境整備に関する知識、理解度を問う。				試験後に実施
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	グループで福祉用具・事例検討のプレゼンテーションを行い、質疑応答をし、発表・質疑応答の内容とプレゼンテーション力を評価する。 発表者以外でも内容を問わず積極的な発言は内容・回数で評価をしていく。				講義中に実施
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	担当教員は作業療法士として10年以上の臨床経験を有する。						
実践的授業の内容	臨床経験を通して得た知見も取り入れ、福祉用具を用いることのメリット・デメリットを踏まえたより快適な日常生活活動とはどのようなものかに関して教授する。						
そ の 他	大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めません。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更の可能性があります。						